

## 市場価格

ドル建て      ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	839.00	2020/7/20
High	932.65	2020/7/24
Low	839.00	2020/7/20
Close	921.27	2020/7/24

円建て      円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	2885.00	2020/7/20
High	3209.00	2020/7/23
Low	2885.00	2020/7/20
Close	3139.00	2020/7/24

ドル建て      ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	2028.00	2020/7/20
High	2235.00	2020/7/24
Low	2007.00	2020/7/20
Close	2212.00	2020/7/24

円建て      円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	6967.00	2020/7/20
High	7596.00	2020/7/24
Low	6901.00	2020/7/20
Close	7528.00	2020/7/24



## ニュースエクスプレス

### 日本取引所Gが大坂取引所を総合取引所化 遠い海外の背中

日本取引所グループ（JPX）は27日に、東京商品取引所から貴金属やゴムなどの商品先物を大坂取引所に移管する。大坂取引所は現在の金融派生商品（デリバティブ）に加え、商品先物も扱う国内初の「総合取引所」に衣替える。狙いは国際競争力の強化だ。ただ、構想から実現まで13年を要し、その間に海外取引所の存在感が増大。また、原油先物などは移管されないなど課題も残している。

大坂取引所に移管される商品先物は、金や大豆、ゴムなど14品。これまで大坂取引所は、株価関連の先物など金融のデリバティブのみを扱っていた。

別の口座が必要だった証券先物と商品先物が、1つの口座で取引できるようになる。投資家の利便性を高め、世界の投資マネー呼び込みに期待をかける。

国際的には証券・金融分野と商品分野のデリバティブを一体に扱う総合取引所が主流だ。JPXによれば、世界の商品先物市場はこの15年で取引高が約10倍になった一方、国内だけをみると約6分の1にまで落ち込んだ。利便性の低さや勧誘規制の強化などが要因とみられる。

ただ、先行する海外勢との差は大きい。JPXが扱うデリバティブの商品数はグループ全体で58品。うち大坂取引所は、東京商品取引所から移管される14品を含めて42品を扱う。

一方、世界最大のデリバティブ取引所の米シカゴ・マーカンタイル取引所（CME）グループは約760品、米インターコンチネンタル取引所（ICE）は約260品。香港取引所やシンガポール取引所（各75品）と比べても水をあけられている。

（ソース：<https://www.sankeibiz.jp/business/news/200724/bse2007241051002-n1.htm>）

### 金の小売価格、初の7000円台 NY先物は9年ぶり高値

金の小売価格が22日、初めて1グラム7000円台に乗せた。国内地金商最大手の田中貴金属工業が公表した金地金の小売価格は前日比64円高い1グラム7001円（税込み）となった。21日の海外市場では投機マネーの流入で金や銀などの貴金属が全般的に急騰、国内の円建て価格に波及した。

国際指標のニューヨーク金先物は日本時間22日の時間外取引で一時的に1トロイオンス1860ドル台まで上昇し、2011年9月以来約9年ぶりの高値を更新した。銀やプラチナ、パラジウムなど金以外の貴金属も全般に急騰した。

欧州連合（EU）の首脳会議が21日、7500億ユーロの復興基金の創設で合意。これをきっかけに、各国による強力な経済対策や緩和が続くと期待から、貴金属市場への投機マネーの流入が加速した。

（ソース：<https://www.nikkei.com/article/DGXMXZ06181056050A720C2EAF000/>）

### 医療の最前線 新たな人工腎臓の可能性に貢献するプラチナ

プラチナはその特異な性質と化学的特質から、ペースメーカーや人工内耳装置を始め、多くの医療機器に使われてきた。優れた電気導体であるとともに、その純度の高さから体内で拒絶反応を引き起こすことが少ないプラチナは、さらにそれ自体は化学作用を引き起こさないので体内で腐食する危険もない。

近年、アメリカの化学工学研究の分野で、人間の腎臓と同じように血液を濾過しイオンの移動を行う装置が開発された。

腎臓の中で血液から水分や老廃物を取り除き電解質の組成を調節する働きをするのはネフロンと呼ばれる組織。イオンは塩分やカリウムなどの電解質から化学的に作られ、体内の電解質のバランスは人間の細胞や組織が正常に動くためには欠かせないものとなる。

この新しい装置は腎臓の濾過機能を作り出すためにプラチナでできた網状の多層シートを使い、電界を利用してイオンが膜を通る仕組みになっている。電気を通すとプラチナの網は電解質として働き、装置内で独立して濾過装置の制御が可能となる。

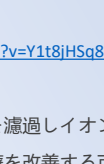
Translated by Kazuko Osawa, JBMA

## WPIC直近の活動

- WPICがスポンサーするネット番組「Platinum Focus」第一回を公開されました。この番組はJBMAと協働し、プラチナ・パラジウムといった白金族金属の情報に特化した番組であり、月一回の頻度でお届けしております。ぜひご覧ください。  
<https://www.youtube.com/watch?v=Y1t8jHSq8GQ&feature=youtu.be>

- 人間の腎臓と同じように血液を濾過しイオンの移動を行う装置が開発された。重い腎不全患者の治療を改善する可能性をもたらすこの新しい技術にプラチナはどんな役割を果たしているの？ WPIC最新のプラチナ豆知識「医療の最前線 新たな人工腎臓の可能性に貢献するプラチナ」（2020年7月22日）をごらんください。  
[https://platinuminvestment.com/files/sixtysecs/WPIC\\_60seconds\\_Artificialkidney\\_07222020.pdf](https://platinuminvestment.com/files/sixtysecs/WPIC_60seconds_Artificialkidney_07222020.pdf)

- WPICのオフィシャルFacebookとTwitterアカウントを開設されました。下記QRコードでフォローのほど、何卒よろしくお願いたします。



@wpicjapan

免責事項：本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。